

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。
 閩市男女共同参画推進室 ☎43・8116



▲県が作成したDV防止のための相談窓口周知カード

皆さんは、デートDVという言葉を知っていますか。デートDVとは交際中のカップル間で起こる身体的暴力や言葉の暴力などのことで、親密な関係にある中・高校生などの若年層で多く起きている。
 デートDVの要因として「力による支配」や「暴力の容認」などが挙げられます。デートDVにおける暴力は暴力を振るうこと自体に目的があるのではなく、

く、交際相手を支配する手段として用いられます。また、暴力を受けた交際相手は「楽しいときもあるから、我慢すればいい」「交際相手は怒ることもあるけど、本当は優しい」と考え、暴力を容認してしまうことがあります。容認した結果「別れられない」「逃げられない」といった状況に置かれる場合があります。
 しかし、最初の「小さな暴力」を見逃してしまうと、徐々にエスカレートしてひどい暴力に発展し、傷害事件などになってしまうこともあります。

もし、被害を受けているなら、一人で悩まずに信頼できる人や専門家に相談してみよう。また、友人や周りの人からそのような相談を受けたら、相談相手を責めず、話をしっかりと聞いて、信頼できる人や専門家に相談することを勧めるようにしてください。
 市では、誰もが暴力に苦しめられることなく、安心して生活できる社会を目指して「男女がともに歩むまちづくり」を推進しています。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

乳幼児の子育て わいわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①育児講座「防災教室」

災害時に家庭で備えておくといよいものや、避難方法などを学びます。

☎6月1日(水) 午前10時～正午 場 ふくとびあ
 定員 先着20人 ※要予約 講 市防災安全課職員
 託児 要予約、生後5カ月以上の未就学児、1人300円
 託児受付期限 5月24日(火)

②育児講座「子どもの自立心を育むために」

子どもの自立心を育てるためにどのように関わったらいいか、話を聞いてみませんか。

☎6月7日(火) 午前10時～正午 場 ふくとびあ
 定員 先着20人 ※要予約
 講 香蘭女子短期大学非常勤講師 梅原真理子さん
 託児 要予約、生後5カ月以上の未就学児、1人300円
 託児受付期限 5月29日(日)

③パパと一緒にびよびよタイム

子どもと一緒にわらべうた遊びを楽しんだり、父親同士で話し合ったりします。

☎6月18日(土) 午前10時30分～午前11時15分
 場 ふくとびあ 対象 0歳の子どもと父親
 定員 先着10組 ※要予約

①②③の受付開始日 5月1日(日)
 ①②③の閩市子育て支援センターなかよし ☎35・8382

5月のイベント案内

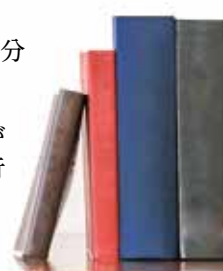
おはなし会

木曜おはなし会0・1・2(2歳児以下)
 ☎12日(木) 午前11時～午前11時20分
 お日さまのうたサークル
 ☎14日(土) 午後3時～午後3時30分

福岡津屋崎子ども劇場おはなしの国
 ☎19日(木) 午前11時～午前11時30分
 ふくつ語りの会
 ☎21日(土) 午後2時～午後2時30分(幼児～小学校低学年)、
 午後2時40分～午後3時10分(小学生～大人)

日曜おはなし会(3歳児以上)
 ☎毎週日曜日 午後3時～午後3時30分

※状況によって開催を取りやめる場合があります。イベントの際、体温測定を行います。また、途中参加はできません。



☎=日時、日程 場=場所 受=受付時間 講=講師 ¥=費用 問=受付、問い合わせ

市は、乳幼児の子育てを応援しています。みんなて手を取り合って健やかな子どもを育てましょう。こどもの国ホームページでは市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。



▲こどもの国ホームページ

問市子育て支援センターなかよし ☎35・8382



▲ロビーで楽しくお弁当を食べる親子

んな時期だからこそ、子どもと一緒に料理をすることが大切で、料理をするといろいろな力が身に付くと中島さんは話します。例えば、卵を割ったり、野菜の皮をむいたりするなど、手先を使う作業を体験することで、手先が器用になっていきます。また、自炊をすることで、生きる力が身に付き、五感を使うので脳が活性化します。他にも、創造力や判断力、計画性やコミュニケーション力などが育まれます。料理が出来上がると達成感を感じ、自信につながるの、自己肯定感も高まるなど、良いことづくめです。子ども向けの料理教室であんこ作りをすると、あんこが嫌いだった子が食べられるようになったこともあるそうです。
 中島さんは「子どもがキャベツをちぎって浅漬けを作るなど、全部できなくてもできることをするといいいです。毎日ではなくても、余裕があるときに一緒に料理をしてみよう。子どもの心の栄養にもなります」と言います。子どもができることから、一緒にやってみませんか。

図書館の今月のおすすめ

運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。
 閩市立図書館 ☎42・8000

おもしろい本に出会える……はず



CD

泣くな赤鬼 重松清原作 兼重淳監督 堤真一・柳楽優弥出演

赤鬼と呼ばれた先生と余命半年の元生徒が偶然再会し、2人の時間は再び動き始めます。最後に分かった2人の、感動の絆の物語です。

小学生向け

大ピンチずかん 鈴木のりたけ 小学館

子どもが出会う世の中のさまざまな「大ピンチ」を、レベルと5段階のなりやすさで分類し、切り抜け方や似ているピンチを紹介します。

中学・高校生向け

10代から知っておきたいうつ病 仁王進太郎監修 保育社

心の病や精神疾患は誰でもなる可能性があり、早期発見、早期治療が大切です。うつ病を正しく学び理解して、偏見をなくしましょう。

一般書

「寂聴さん」瀬尾まなほ著 東京新聞

まさかのコロナ感染と老人ホーム入所からお別れの日まで、66歳差の秘書が先生との日々を切なくつづります。後書きは横尾忠則さんが寄稿。